

外洋ダブルス（ダブルハンド）日本選手権 2021

- 【期 間】 2021年4月30日～ 5月4日
【開催地】 和歌山県和歌山市～愛知県蒲郡市
【主 催】 (公財)日本セーリング連盟(主管 外洋常任委員会)
【協 力】 J S A F外洋東海、J S A F外洋内海、和歌山県セーリング連盟
(株)ラグナマリーナ、ラグナマリーナヨットクラブ、NPO法人和歌山
セーリングクラブ、和歌山マリーナシティヨット倶楽部

【レース公示 Notice of Race】

【NP】の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則60.1(a)を変更している。

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティを、プロテスト委員会の裁量により、失格より軽減することが出来ることを意味する。

1. 規則

- 1.1. 『セーリング競技規則』(2021-2024)(以下「RRS」という) に定義された規則が適用される。
- 1.2. RRS 付則 RV 視界不良時における競技規則を日没から日出まで RRS2章に置き換えて適用する。公式の日没および日の出時刻は、帆走指示書に記載する。
- 1.3. 外洋特別規定 2020-2021 及び OSR 国内規定を適用する。
- 1.4. IRC Rules 2021 Part A, Part B, Part C 及び日本セーリング連盟 IRC 規定を適用する。
- 1.5 RRS20 が適用される場合、艇はタックするルームが必要であること、また声掛けに応じることを、昼間は腕信号で、夜間及び視界不良時には光による信号で示しても良い。

2. 帆走指示書

- 2.1. 帆走指示書は3月25日以降に大会ウェブサイトで購入できる。

3. コミュニケーション

- 3.1. 公式掲示板は大会ウェブサイト設置する。
- 3.2. レーススタート後の帆走指示書の変更は、ロールコール時に通告するとともに、大会ウェブサイトへアップする。

4. 参加資格および申し込み

- 4.1. 【NP】本大会は下記要件を満たす艇が参加できる。
 - (a) 乗員は2名であること
 - (b) 本大会には有効な2021年度IRC証書を所持し、LH8.9m～11.0mで、かつTCC

0.960～1.060 のモノハル艇であること

- (c) 外洋特別規定 2020-2021 モノハル・カテゴリー3 及び OSR 国内規定に適合していること
- (d) レース中はキールを固定していること
- (e) フォイル艇でないこと
- (f) マストはアルミまたはカーボン製であること
- (g) ラダーはシングルまたはダブルであること

4.2. グループ分け

TCC を参考にグループ分けする場合がある。

- 4.3. 参加資格のある艇は、2021 年 4 月 9 日 (金)までに大会ウェブサイトのオンラインエントリーで参加申込をするとともに必要な参加料を振込むこと。4.4 のその他の書類はそれぞれの期限までに下記 E-mail 宛に送付すること。レイトエントリーは 2021 年 4 月 16 日 (金)を期限とする。

<申し込み E-mail:jsaffoffshore@gmail.com>

4.4. 提出書類・期限

出艇申告書(乗員登録)(*)	4 月 16 日 (金)
艇長の自己経歴申告書(*)	4 月 16 日 (金)
乗員の自己経歴申告書(*)	4 月 16 日 (金)
ヨット賠償責任保険証書(コピー)	4 月 23 日 (金)
船舶検査証書(コピー)	4 月 23 日 (金)
IRC 証書(コピー)(**)	4 月 23 日 (金)
主催者ー競技参加者 契約書	4 月 23 日 (金)
外洋特別規定申告書 モノハル・カテゴリー3	4 月 23 日 (金)
AIS(ClassA,ClassB)	4 月 23 日 (金)
JSAF 会員証(コピー)、会員証明書または会費振込書(コピー)	4 月 23 日 (金)

* 出艇申告書(乗員登録)は、4 月 23 日以降は変更を認めない。

変更あった場合は、上記書類のうち変更部分について更新した書類を提出すること。

** 期日以降の変更はレーティングオフィスの都合以外認めない。

5. 参加料

1艇 70,000 円

レイトエントリーは 100,000 円とし、エントリー当日振り込まなければならない。

エントリーフィーはいかなる場合においても返還しない。

【エントリーフィー振込先】

三菱 UFJ 銀行 渋谷中央支店 (普通) 1196343

ザイ)ニホンセーリングレンメイ ガイヨウホンブ

注:振込者は艇名とセール番号を必ず記載してください。

6. クルーの制限

6.1. 【NP】参加者は以下の全てを満たしていること。

- (a) 2名とも JSAF 会員であること。海外からの参加者は自国のナショナルオーソリティに加盟していること
- (b) 自己経歴申告書を提出すること
- (c) 乗員相互の健康状態を事前に確認していること

6.2. 【NP】トレーニング

- (a) 2名のうち少なくとも1名は OSR6.02 のトレーニング項目を実施していなければならない(OSR6.01.3)。さらに OSR6.05.3 の応急処置、低体温症、溺れること、心肺蘇生、関連する通信システムに精通していることが望ましい。
- (b) OSR6.02 のトレーニング条項を満たさない場合には、直近の2名による落水救助訓練の証明をもって替えることができる。

7. レース日程

4月29日(木) 09:00~17:00	インスペクション
4月30日(金) 09:00~12:00	インスペクション(予備日)
4月30日(金) 13:00~	艇長会議(オンライン)
5月1日(土) 10:55	スタート予告信号
5月4日(火) 11:00	全艇のレースタイムリミット、これは RRS35付則 A4、A5 を変更している。

8. インスペクション

- 8.1. インスペクションは和歌山マリーナシティにて行う。インスペクション時には艇はマリーナ内の指定係留場所に係留しておくこと。指定係留場所は、エントリー後、主催者から連絡する。
日程は本公示 7.「レース日程」参照。
- 8.2. インスペクションで不合格となった艇は再検査を受けることができる。
(回数は別途定めるテクニカル委員会の裁量により決定される)
- 8.3. 【NP】【DP】艇長または艇の責任者は、インスペクションに立ち会わなければならない。
- 8.4. フィニッシュした艇にフィニッシュ直後実施する場合がある。
- 8.5. 【NP】【DP】艇は4月30日12:00に、RRS78.1に適合していなければならない。

9. コース

和歌山市・和歌山マリーナシティ沖 → 沼島回航(反時計) → 潮岬回航 → 蒲郡市・ラグナマリーナ沖(200マイル)

10. ペナルティ

- 10.1. ペナルティは、帆走指示書で規定されるペナルティ時間を「フィニッシュ時刻ースタート時刻」に加算して所要時間とする。

10.2 RRS 付則 G の違反に対するペナルティは失格より軽減することが出来る。

10.3. その他のペナルティは帆走指示書にて規定する。

11. 通信

11.1. ロールコール : 衛星電話を使用して行う。

11.2. その他の通信 : 手段装置を制限せず内容を外部の援助とはしない。

これは RRS41 を変更している。

12. AIS 及び自動位置通知装置

12.1. 【DP】AIS はレース中は作動させていなければならない。

12.2. 【DP】自動位置通知装置を装備し、作動させること。

12.3. 装置はレース委員会が貸与する。

13. 責任の否認

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクである。

14. 賞

14.1 ラインオーナー賞 : 所要時間の最も短い艇(所要時間=ペナルティを加算した時間)

14.2. 総合:優勝、2位、3位

14.3 各グループ:1位 (4.2. のグループ分けがあった場合)

14.4. ミックスダブルス(男女ペア):1位

14.5. 女性ペア:1位

14.6 男性ペア:1位

14.7. 実行委員長特別賞:完走した艇のうちから実行委員長が特に大会に対する功績が顕著で受賞に値すると認めた艇があった場合に、その艇に付与

15. 保険

レース期間中有効なヨット保険(賠償責任保険、搭乗者傷害保険、捜索救助費用保険)に加入していなければならない。

16. その他

16.1. 和歌山マリーナシティは、スタート1週間前から無料で係留することが出来る。

16.2. ラグナマリーナは、レース後1週間無料で係留することが出来る。

17. 問い合わせ

問い合わせは下記レースホームページにより行う。

JSAF 外洋常任委員会

E-mail : jsafoffshore@gmail.com

